



人類に
奉仕する
ロータリー



John

ジョン・ジャーム
2016-17年度国際ロータリー会長

No.35

Takasago Rotary Club

週報

高砂

クラブ会長方針

“すばらしい仲間を持とう”

- ① ロータリーは親睦から
- ② 利他の心を持とう
- ③ フィロソフィを持とう

例会記録 (2017. 4. 7 (金)) 通算3,119回

◆開会

◆国歌斉唱「君が代」

◆唱歌 ロータリーソング「奉仕の理想」

◆「四つのテスト」唱和

◆ゲスト紹介

竹友正樹氏、中尾良治氏

◆歓迎歌「松の緑」

◆プログラム予定

4月14日 (金)	4月21日 (金)	4月28日 (金)	5月5日 (金)
卓話「決算書の見方・ 使い方」 澤木俊昌 様 (税理士)	移動合同例会 高砂青松RCとの 献血例会	休会 (定款第6条第1節(C)による)	休会 (祝日のため)

◆新会員紹介

滋野敦士会員



坂牛 裕会員



◆出席報告

本日4月 7日 会員数39名 出席者33名 出席率 89.18%
 前々回3月24日 会員数39名 修正出席者39名 出席率100.00%修正

◆MAKE-UP

桂田 重信会員	高砂青松RC	4月 5日 (4月 7日)
落合 計夫会員	e-CLUB	4月 4日 (3月24日)
森本 幸吉会員	e-CLUB	4月 3日 (3月31日)
丸山 恵右会員	e-CLUB	4月 1日 (3月24日)
丸山 恵右会員	e-CLUB	4月 1日 (3月31日)
坂井 智代会員	増強・拡大・公共イメージセミナー	6月12日 (3月31日)
本庄 幸保会員	e-CLUB	4月 7日 (4月 7日)

◆お祝い

○出席100%祝

名嶋 一成会員 35年
 大久保義郎会員 9年
 森本 幸吉会員 3年

○誕生日祝

後藤 宗久会員 後藤 武男会員

○結婚記念日祝

大久保義郎会員 高木 史郎会員
 山本 広志会員 坂井 智代会員
 荒川 俊雄会員 新井 哲三会員
 本庄 幸保会員 堀 直樹会員
 佐野 敏晴会員

○配偶者誕生日祝

山本 広志会員 (真澄様)



出席100%祝



誕生日祝

籠谷 啓一会員（美恵子様）

大久保義郎会員（文子様）

尾上 喜秀会員（みさ子様）

落合 計夫会員（雅子様）

◆S. A. A.（ニコニコ箱報告）

中野 哲郎会長……昨日の有志の会、みなさんありがとうございました。中尾さん、竹友さん高砂RCにようこそ。滋野さんと坂牛さんの入会を祝して。石垣会員、自己紹介の卓話よろしくお願ひします。

山名 克典会員……坂牛会員を新しくお迎へして。

森本 幸吉会員……石垣会員、自己紹介卓話よろしくお願ひ致します。竹友様、中尾様ようこそ高砂ロータリーへ。

出席100%祝（3年）を頂きありがとうございます。

名嶋 一成会員……出席100%祝（35年）を頂きありがとうございます。

大久保義郎会員……出席100%祝（9年）、妻の誕生日祝、結婚記念日祝を頂きありがとうございます。

後藤 宗久会員……誕生日祝を頂きありがとうございます。

後藤 武男会員……誕生日祝を頂きありがとうございます。

山本 広志会員……結婚記念日祝、家内の誕生日祝を頂きありがとうございます。

佐野 敏晴会員……結婚記念日祝を頂きありがとうございます。

高木 史郎会員……結婚記念日祝を頂きありがとうございます。

坂井 智代会員……結婚記念日祝を頂きありがとうございます。

新井 哲三会員……結婚記念日祝を頂きありがとうございます。

堀 直樹会員……結婚記念日祝を頂きありがとうございます。

尾上 喜秀会員……家内の誕生日祝を頂きありがとうございます。

落合 計夫会員……家内の誕生日祝を頂きありがとうございます。

早退1名

◆幹事報告（3,119回）

〈国際ロータリー日本事務局より〉

◎『2017年3月末までのRIJO-FAQ配信履歴』

〈ガバナー事務局より〉

◎『4/29（土・祝）2017年地区研修・協議会のご案内』

◎『4/29（土・祝）2017年地区研修・協議会の名簿確認のお願い』

◎『第39回RYLAセミナー受講生受け入れのお願い』

◎『危機管理セミナーのご案内』



豊田克義幹事

〈その他〉

◎東播第2グループより

『クラブ協議会日程のお問い合わせ』

◎兵庫県立考古博物館より

『加西分館「古代鏡展示館」開館記念企画展

「百花繚乱 いま、古の美が咲き誇る！」の開催にかかるチラシ等の送付について』

◎高砂古文書の会より

『「高砂の偉人山片蟠桃著・草稿抄を読む」の解説本』

◎明石南ロータリークラブより

『週報』

◆会長の時間

「染井吉野と荘川桜」

命名の由来

江戸末期から明治初期に、江戸の染井村に集落を作っていた造園師や植木職人達によって育成された。

初めサクラの名所として古来名高く西行法師の和歌にもたびたび詠まれた大和の吉野山（奈良県山岳部）にちなんで「吉野」「吉野桜」として売られ、広まったが、藤野寄命による上野公園のサクラの調査によってヤマザクラとは異なる種の桜であることが分かり（1900年）、この名称では吉野山に多いヤマザクラと混同される恐れがあるため、「日本園芸雑誌」において染井村の名を取り「染井吉野」と命名したという。翌年、松村任三が学名をつけた。

花弁は5枚で葉が出る前に花が開き、満開となる。開花期は九州・四国地方で3月下旬ごろ。花色は蕾では萼等も含めて濃い赤に見えるが、咲き始めは淡紅色、満開になると白色に近づく。原種の一方であるエドヒガン系統と同じく満開時には花だけが密生して樹体全体を覆うが、エドヒガンよりも花が大きく派手である。エドヒガン系統の花が葉より先に咲く性質とオオシマザクラの大きくて整った花形を併せ持った品種である。樹高はおおよそ10～15 m。若い木から花を咲かすために非常に良く植えられている。

繁殖

ソメイヨシノのゲノム構成はヘテロ接合性が高く、ソメイヨシノに結実した種子では同じゲノム構成の品種にはならない。各地にある樹はすべて人の手で接木^{つぎき}などで増やしたものである。

葉より先に花が咲き開花が華やかであることや若木から花を咲かす特性が好まれ、明治以来徐々に広まった。さらに、第二次世界大戦後、若木から花を咲かせるソメイヨシノは爆発的な勢いで植樹され、日本でもっとも一般的な桜となった。

園芸家が挿し木によって増やしたという説が最も有力であり、江戸時代中期－末期に園



中野哲郎会長

芸品種として確立したとされている。

寿命

大径になる木は理論上は寿命がないと考えられており、ヤマザクラやエドヒガンでは数百年の古木になることもある一方で、江戸時代に作出されたソメイヨシノは、野生種に比べて新しく誕生した種であることを割り引いても、高齢の木が少ない。老木の少なさの原因ははっきりしていないが、「ソメイヨシノは成長が早いので、その分老化も早い」という説があるほか、街路のように排気ガスなどで傷むこと、公園といった踏み荒らされやすい場所に植樹されているということも寿命を縮める原因となっているのではないかと指摘がある。ソメイヨシノはクローンであるため、全ての株が同一に近い特性を持ち、病気や環境の変化に負ける場合には、多くの株が同じような影響を受け、植樹された時期が同時期ならば、同時期に樹勢の衰えを迎えると考えられている。21世紀に入り樹勢の衰えが目立つようになったため、戦後に大量に植えられた本種の寿命が到来しつつあると危惧されており、ソメイヨシノ60年寿命説が唱えられることもある。

一方、ソメイヨシノの老木が存在していることも事実である。例えば青森県の弘前城（弘前公園）には1882年に植樹された樹齢130年を超えるソメイヨシノがあり、これは本種の現存する最も古い株であると言われることがあるほか、東京都の小石川植物園にも1877年ごろに植樹された樹齢約140年の現存する最古のソメイヨシノと言われる株がある。多摩森林科学園の勝木俊雄はこれらをもってソメイヨシノ60年寿命説を否定している。また、神奈川県秦野市の小学校には1892年に植樹された樹齢120年を超える2本の老木が存在し、東京都内の砧公園のソメイヨシノは1935年に植えられすでに80年以上が経過している。

種類別の花言葉

ソメイヨシノ 「純潔」「優れた美人」

サクラとハナミズキ

アメリカでは全米桜祭りと呼ばれるポトマック河畔のサクラが有名ですが、これは1912年に当時の東京市長、尾崎行雄が日米友好を願いソメイヨシノ約3,000本を寄贈したものです。その返礼としてアメリカから日本へハナミズキが贈られました。

続いて中山会員が勤務されています電源開発が行った奇跡の桜「荘川桜」についてお話しします。

その前に、本日も当社のフィロソフィを聞いてください。少しですが「荘川桜」に通じるところがあると思いますので。

やる前から「できません」「ムリです」は恥

志事をする前から、やりもせず、すぐに「できません」「ムリです」と言うのは、「やる気がありません」と言ってるのと同じことであり、プロとして恥です。

中野プランツは、お客さまより信頼をしていただき、志事を任せていただいています。やる前から「できません」「ムリです」とお答えするのはお客様に対して、失礼な言葉であり、そんなことばかり言っていると、中野プランツは頼りにならないと捉えられてしまいます。たとえ他社ができない志事であっても、お客様の飲んでいただいたときの笑顔を思い浮かべ、中野プランツの仲間全員で考え、考動すれば、できる方法は必ず見つかります。常に、お客様に飲んでいただくことを考えていると、「できません」「ムリです」という言葉など

出てくるわけがありません。やる前から、「できない」「ムリだ」と決めつけず「こうすればできます」と言えるようにし、どのような難題にも挑戦するのです。以上が当社のフィロソフィです。

では「**莊川桜**」について話します。

莊川桜は、岐阜県高山市**莊川町**（旧**莊川村**）中野の国道156号沿い、**御母衣ダム**湖岸に移植された樹齢450年と推定される2本の**エドヒガン**の古木。ごく淡いピンク色の花弁とごつごつした幹が特徴。樹高約20m、幹囲目通り約6m。岐阜県指定天然記念物。御母衣ダム建設によってダム湖底に沈む運命にあった桜を1960年12月、ダムを建設した電源開発株式会社（Jパワー）の初代総裁高碕達之助の発案で、同社により移植され、保守されている。移植後、桜のあった旧**莊川村**に因んで「**莊川桜**」と名づけられた。

大移植工事

1960年、御母衣ダム建設により水没する予定地を視察中、光輪寺の庭にあった巨桜を見たダム建設事業主である電源開発株式会社（Jパワー）の初代総裁高碕達之助は「なんとかこの桜を救えないものか」と、市井の桜研究家で「桜男」とも称された当時の桜研究の権威**笹部新太郎**に移植を依頼した。当初**笹部**はその困難さから、これを固辞したものの、高碕の熱意に絆され、結局は引き受けることとなった。その後、桜移植の事前調査にあたるため同地を訪れた**笹部**は、同様の桜の巨樹が**照蓮寺**にもあることを知り、この桜も移植することを提案し、2本同時に移植することとなった。**笹部**指導の下行われた移植工事は、当時東海地方で随一の移植技術を持つと謳われた造園業・庭正造園の植木職人・丹羽政光らによって当時常識とされていた手法を覆すような新手法をいくつも取り入れて行われたが、世界的にも例がないといわれるほど大がかりなものであったうえ、樹齢400年以上という老齢とその巨体、更に「桜切る馬鹿、梅切らぬ馬鹿」と言われるほど外傷に脆弱な桜を移植することもあり、困難を極めた。可能な限り枝や根を落とした桜をダム水面上となる丘まで運搬し、移植したが、無骨な幹だけの姿は無残な姿にも見えたため、当時、**笹部**や高碕には水没地住民や世間から「むごい仕打ち」「いずれ水没するのに追い討ちをしなくても」などと非難が集中した。しかし**笹部**の目算通り、その翌1961年春、桜の活着が確認。1962年6月に行われた水没記念碑除幕式で当時の藤井崇治電源開発総裁により「**莊川桜**」と命名された。移植以来、同社の継続した保守管理もあり以降も年々枝葉を伸ばし続け、現在はかつてのように美しい花を咲かせている。**莊川桜**の活着当時、桜にすがりついて泣いた元住民もいたといわれる。平成10年頃までは水没地の元住民の集まりである「ふるさと友の会」が春先に**莊川桜**の元に集うなど、元住民にとっては現在でもかつてのふるさとの象徴的存在となっています。

今日まで「自然の大切さ」・「物への愛情」・「命の尊さ」を、改めて教えてくれる私たちの大切な宝なのです。

開花は4月下旬から5月中旬頃で、開花中はライトアップされている。年間の観光客数は約5万人。

さくら道

国鉄バス名金急行線の車掌佐藤良二が、**莊川桜**が見事に開花したことに感動し、国鉄名金線の沿線に桜の苗木を植え続けたことから、名金線の沿線は「さくら道」と呼ばれるようになった。緒形拳の息子の緒形直人主演の映画が感動的だったのを覚えています。

◆本日のプログラム

卓話「自己紹介」 石垣政昭会員



◆定例理事・役員会

平成29年4月7日（金）
於 高砂商工会議所 例会終了後

出席者

中野 哲郎	○	守光 隆	○	豊田 克義	○	後藤 純次	○	堀 直樹	○
佐野 敏晴	○	山川 晃禎	△	信原 智彦	○	覚野 成広	○	新井 哲三	○
大村 泰司	○	高木 史郎	○	谷川こずえ	○	増田 章吾	○		

1. 開 会

2. 会長挨拶

3. 定例報告 出席率 2月度 平均98.08%
会計報告 3月度（別紙）

4. 協議事項

- 1) 4月・5月度プログラムの件 承認
- 2) 引継家族例会の件 6月24日(土) 【6月23日例会分】 承認
- 3) 新入会員の件 承認
竹友正樹様（三菱日立パワーシステムズ(株)高砂工場） 承認
中尾良治様（東洋紡(株)高砂工場）
- 4) 2017～2018年度 理事・役員構成表（案）の件 承認
- 5) その他 IM返金の件（@900×39=35,100円をニコニコ会計へ）
. 承認

5. 報告事項

- ・国際交流協会会費10,000円 国際奉仕より支出 承認
- ・第39回RYLAセミナー受講生受入れ（50,000円負担）青少年より支出
（さとなかまさと里中真人さん） 承認

6. その他 会員推薦について

7. 閉 会

会 長 中野 哲郎	幹 事 豊田 克義	雑誌会報委員長 後藤 宗久
例会日時 毎週金曜日12時30分より		例会場 高砂商工会議所 2階会議室
高砂ロータリークラブのホームページのURL		http://www.winwin.ne.jp/~takasago_rc/